



地域連合

よこはま

2018年 8月2日

第 211 号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也
編集責任者 高橋 直樹・柴田 康光



第 89 回かながわ中央メーデー

黒岩祐治神奈川県知事、林文子横浜市各政党代表などが出席した。今年度新たに始まった「フードドライブ」の取り組みでは、米や缶詰、菓子など181点(総重量41・02kg)



タオル1本運動

「第89回かながわ中央メーデー」が4月28日(土)、横浜みなとみらい21地区・臨港パークで開催され、連合傘下の組合員をはじめ、関係団体など諸団体から約8,600人(主催者発表)が参加した。宣言では、「賃金の『底上げ・底支え』『格差是正』に向けた取り組みを進展させるとともに、子ども子育て、年金、医療・介護の問題、社会的セーフティネットを含んだ、安心・安全の社会保障制度を確立させるため、職場の声を結集し、その実現に歩みを進めなくてはならない」と呼びかけた。また、今年度新たにかながわ勤労者ボランティアネットワークの「フードドライブ」の取り組みが行われた。

メーデー式典議長に高橋卓也横浜地域連合議長が選出され、進行役を務めた。主催者あいさつの中で連合神奈川柏木教一会長は、「働

き方改革」(賃金(春闘)「民主主義の劣化」について提起し、「すべての働く者の連帯で、『クラシノソコア」とSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、様々な課題にしっかりと取り組まねばならない」と訴えた。

また今年も「タオル一本運動」が行われ、約3,500本のタオルが集まった。横浜地域連合は横浜労協と共催でブースを開設した。「横浜ビー・コルセアーズ」によるフリースローゲームや「横浜F・マリノス」によるミニボウリング

「第89回かながわ中央メーデー」開催 「働き方改革」は働く者のために！ すべての仲間と結集し、ディーセントワークを実現しよう！

ゲーム、毎年恒例となった「ボデイジュエリー」を行い、多くの参加者で賑わった。なおゲーム参加料は今年も復興支援に向けた基金にカンパされる。

横浜地域連合 「第26回ボウリング大会」開催!



始球式

で進められ、歓声あり笑いありの中、成績を発表する中、和やかな雰囲気の中で終了となった。

順位	氏名	出身組織	スコア
優勝	雨宮 端	神教協/浜教組	408
準優勝	小林 勇太	自治労/自治労横浜	356
3位	近藤 健	神教協/浜教組	353
4位	八畠 司	東部地区連合/横水労組	335
5位	小田 泰司	JAM/ボッシュ労組	327

優勝した雨宮端さん(左)

横浜地域連合は「第26回ボウリング大会」を6月23日(土)、「ソープラテイク横浜関内店」において、総勢73名が参加し、開催した。

コラム「るーぶ」

私は熱烈なラグビー愛好家です。「One for All, All for One」のスピリットはチームの結束力を高めるなど、ラグビーを通じて人生に必要なことも学びました。ラグビーはグラウンドに出ればメンタル的にタフで、人間性もよく見えてきます。また、チームメイトへの信頼感を要求されることで、人間同士の深いつながりも感じてきました。試合が終われば、勝者も敗者もない、いかに立派に戦ったのか、相手の非を必要以上に責めない、「ノーサイド」の節。これはいかにも日本的な風土で育まれた武士道のような精神を感じてきました。そして今、これまで感じてきた様々な経験を組合活動へとつなげたいと熱い思いを抱いています。



議長代行の場 信也

column "Loop"

第23回連合政令指定都市連絡会議(堺市)。 2018年度県外視察

5月31日(木)～6月1日(金)にかけて、堺市で「連合政令指定都市地域協議会第23回連絡会議」が開催され、横浜地域連合は高橋議長はじめ五役、地区連合代表、横浜市行政担当局他19名が参加した。
また、5月30日(水)には「2018年度県外視察」を行い、大阪府泉大津市にある毛織物メーカー「深喜毛織(株)」を見学した。

「連合政令指定都市地域協議会第23回連絡会議」は、5月31日(木)～6月1日(金)にかけて、全国から約170名が参加し、「ホテル・アゴラーリージェンシー堺」(堺市)で盛大に開催された。
大阪南地域協議会(以降、大阪南地協)の牟田和広事務局長の司会で開会し、はじめに開催地協を代表し



竹田堺市長による特別講演の様子

て、大阪南地協の清水俊雄議長が、連合大阪南地域と堺地区の組織や、堺市との関係について紹介を交えて挨拶した。続いて来賓としていらつしやつた竹田修身堺市長から「自由・自治都市堺の挑戦」と題して特別講演をいただいた。引き続き、勝真雅之堺市世界文化遺産推進室長から、行政報告「百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて」と題し、百舌鳥・古市古墳群の歴史的価値や登録

2018年度 県外視察(大阪府泉大津市) 「深喜毛織株式会社」



工場の様子

2018年度の県外視察は、毛布や服地など大阪で代表的な羊毛製品産地である大阪府泉大津市において、明治時代に創業されたカシミアなど高級素材の紡毛及び服地メーカーである「深喜毛織株式会社」を視察した。



挨拶される大阪南地協の清水議長

に向けた推進体制、市民の活動などについて講演が行われた。
休憩をはさみ、その後北九州地域協議会の遠藤植幸事務局長と相模原地域連合の幸山隆事務局長から地協報告が行われた。最後に、次回開催地は「相模原市」となることが確認され、会議は閉会した。

深喜毛織は、毛織物メーカーとして日本で唯一、国際団体CCMI(カシミア、キャメル製造業者協会)に加盟し、原料調達から紡績、織、染色整理まで一貫生産できる工場としての技術で高級カシミア



深喜毛織の説明を受ける視察団

大盛況! 第3回『恋活パーティー』開催!

7月14日(土)「第3回恋活パーティー」をホテル横浜ガーデンで開催した。産別の枠を越え、普段かかわることの少ない他労組の方との出会いの場をつくり、交流することを目的に、横浜地域連合結成25周年だった一昨年から開催している。今回は男性76名、女性53名、スタッフを入ると約160名が参加した。



資料室見学の様子(手前はカシミアヤギの剥製)

製品を製造し、品質、環境、労働安全衛生の国際規格取得及びプライバシーマークも取得している。



恋活パーティーの様子

過去2回開催し、参加者から好評をいただいた「恋活パーティー」を今年も開催した。五役産別から実行委員が集まり、前回のパーティーの反省を踏まえ、計画を立て準備を進



主催者挨拶をする高橋議長

視察では、冒頭深喜毛織の創業からの歴史などについて説明を受けた後、カシミア製造3工場(紡績工場・織工場・仕上げ工場)及び資料室を見学させていただきました。
資料室には、深喜毛織の品質と技術の進化の証である生地サンプルが年ごとにまとめられ保管されており、日本の毛織物の発展の歴史と120年を越える深喜毛織の歴史を感じる事ができた。

得している。



小田実行委員長による乾杯

めた。今年も当初予定していた120名を上回る129名が参加した。
最初は少しかいたい雰囲気もあったが、おいしい料理やお酒もあり、徐々に打ち解けて楽しく会話する様子が会場のいたるところで見られた。普段なかなか知り合うことのできない他産別・他労組の方とたくさん出会い、交流してもらえるように、席替えやペアを見つけるゲーム、告白タイムなどのイベントもあり、大いに盛り上がるパーティーとなった。
過去のパーティーで運命の人とめぐり合い、結婚された方がいらつしやるとの情報も。来年度もみなさんに喜んでもらえるイベントとなるよう、また準備を進めていく予定である。